

12th INTERNATIONAL BILLFISHTOURNAMENT

SAM'S CUP



沖縄アイランドサービス

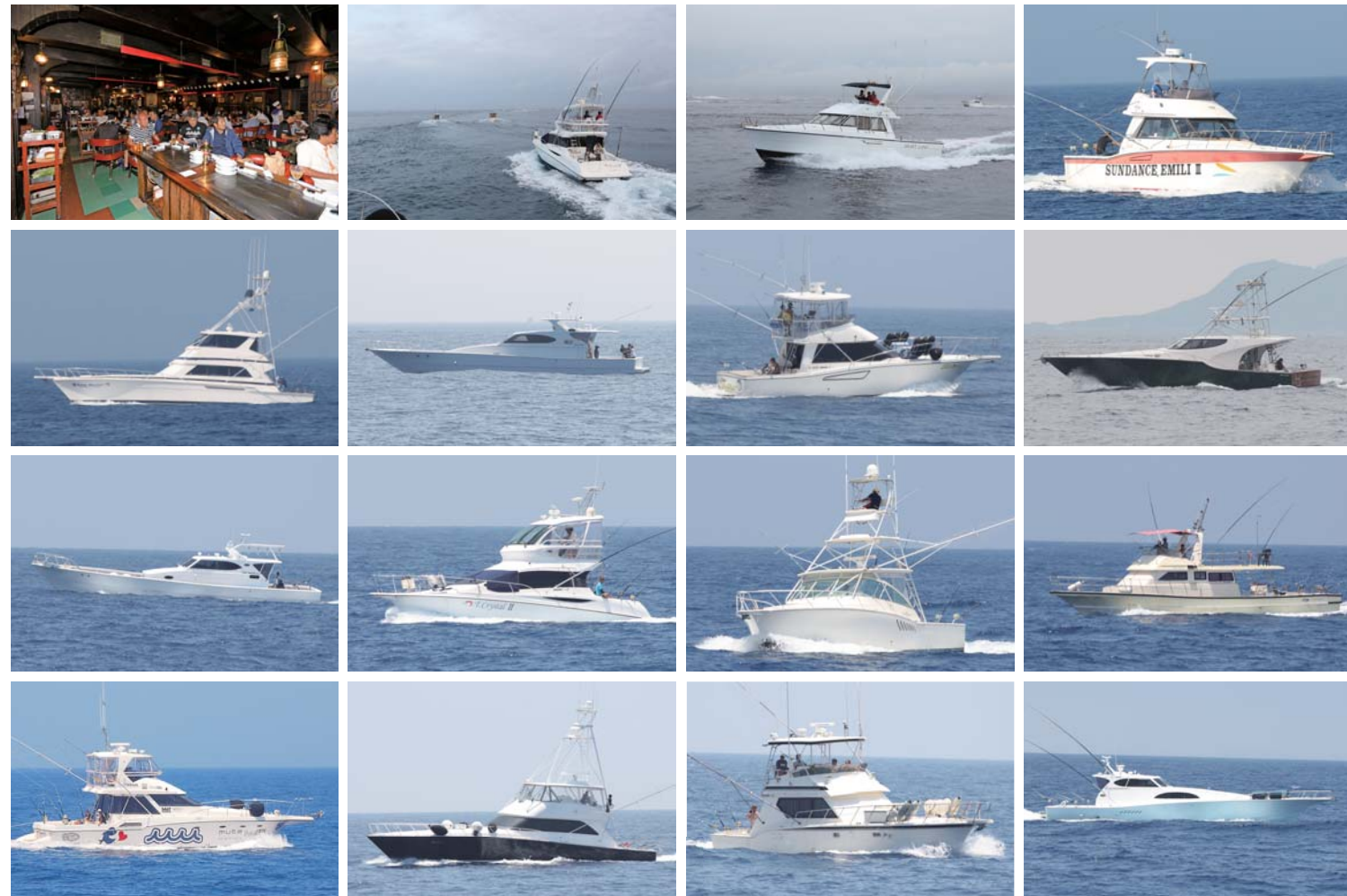
チームレバンテ沖縄サムズカップ優勝!!

2016.06.04-05 in OKINAWA GINOWANMARINA

Levante



SAM'S CUP	
2016	
WEIGHT	40.0
SPECIES	キハダマグロ
DATE	2016.6.5
PLACE CAUGHT	慶良間諸島



第12回 International Billfish Tournament サムズカップ2016が2016.6.3(FRI)~6.5(SAT)に沖縄市宜野湾港マリーナで開催された。今回はチームレバンテ(沖縄アイランドサービス)さんに同行をさせて頂き、サムズカップ参戦記をご紹介します。日本各地で開催されている大会と大きく違う点は土曜日朝6時にスタートフィッシングが行われ、そこから翌日曜日16時までにはストップフィッシングが無い事。いわゆるぶっ通しで行われ夜中でもトローリングができるのだ。また、本部艇によるロールコールも無く、他チームの状況が全く分からない。これはこれで、なんかすごく面白く、モチベーションをずっと保つことができ、ワクワク感が継続されていく。大会当日は天気予報を大きく裏切り真夏の晴天!まさに、トローリング日和となった。朝6時にスタートフィッシングが行われ、参加艇はそれぞれのポイントに向けてスロットルを開けていった。こちらで最も有名で実績があるポイントは慶良間諸島南方にある慶良間堆と呼ばれるポイント。チームレバンテもまず、そのポイントに向けて走り出した。ポイントに着いてみると、やはり人気のポイントということもあり、数多くの船が集まっていた。早速トローリング開始。その時点で大会参加艇ではないが既に二隻がファイト中でカジキとの死闘を繰り広

マグロ賞をとった40kgのキハダマグロ!!翌日、美味しく頂きました!!



笑顔が絶えない陽気なクルーたち!ファイト中でもこの余裕!!



優勝は一番大きなカジキを釣ったチーム!!今回この159.5kgのクロカワカジキを釣り上げ、嬉しい初優勝を手にした!!



船に向かって飛んできたカジキ!!



船からは人力でカジキを降ろす。みんなが手伝ってくれるので出来てしまいます! 船は潮の変化と共に西へ西へと進んでいき、鳥も飛び潮もいい感じで当たっているポイントを発見。「いい感じですね!」とクルーが言った瞬間リールが待望のうなりを上げた!「ヒット!!」そこからが速い!手際の良さは流石と感心するほどで、あっという間にデッキ上は戦闘態勢に入っていた。ラインの出方がおかしいなあ、と長谷川オーナーがポツリ。見てみると確かに思いのほかラインが沈んでいる。キハダだなあと長谷川オーナー。アングラーが順調にラインを巻き上げ、リーダーマンがダブルラインを引き寄せた瞬間、ギラリッ!綺麗な魚体が光り、丸々太ったキハダが姿を見せた。手際よく船体に上げ、全員でハイタッチ!見事なチームワークでいとも簡単に釣ってしまった。そして、直ぐに次の準備をしてトローリング開始。本当に素早いクルーの動きには脱帽である。そして、しばらく潮を探していると、また、見るからに雰囲気は今までは明らかに違うポイントを発見。魚っ気ムンムンで絶対来



仕事の都合でオーナーやクルーは帰ってしまい、2人だけの表彰式となった。でしようっと皆で話をしていたら、いきなり先程とは明らかに違うけたたましいクリックが!来たっ!するとラインが勢いよく出ていったのに、なんと目の前で船に向かってジャンプ!それには全員が驚いた!暴れまくり、跳ね回り泳ぎ疲れて30分ほどでランディング。本日は終了。魚が釣れなければ座間味島に停泊する予定だったが、最高の釣果を上げた船は宜野湾港マリーナに戻る事にした。マリーナに戻ってみると、どうやら本日最高の釣果だったらしく、参加者やマリーナスタッフから歓迎を受け初日は終わった。2日目のスタート時間は決まっていないので、前日同様6時に出港をした。何と言っても通しの大会なのでこの辺が面白い!本日のポイントは昨日とは違うポイントを攻める事にした。しかし、無線を聞いていても、全く盛り上がりおらず、数本は上がっていたようだったがチームレバンテはノーヒット!サムズカップは午後4時にストップフィッシングとなった。終わってみればなんと総合優勝をゲット!抜群の強さを見せたチームレバンテであった!!